

すてきな
みんなの
えがおが



ゆりぐみ

ゆり組スタート!

年長組としての生活がスタートしました! 「早起きしないと!」「幼稚園に行きたい」とご家庭でも張り切る姿を学級懇談会でお聞きし、嬉しく感じています。

園では、あいさつ当番の活動が始まりました。友達に自分達から声をかける中で、緊張しながらも挨拶を交わす心地よさを少しずつ感じているようです。年長児として、役割を担うことに喜びや誇りをもち、責任を果たそうとする姿が見られます。



身の回りのこと

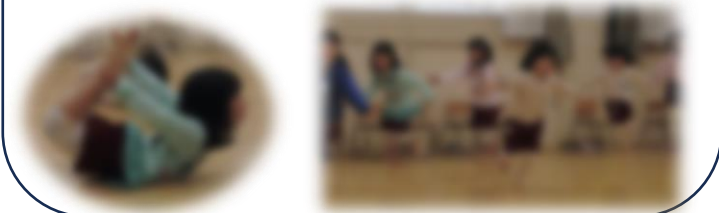
改めて身の回りの始末や生活の流れなど、一つ一つ確認しながら過ごしています。ロッカーの整理整頓では、「きれいに並べると気持ちがいいね」と話したり、リュックに荷物を入れる際は、水筒など大きい物から順番に入れることでうまく詰められることを伝えたりしています。日々の積み重ねを通して、これからは「自分でできる」に加えて「丁寧に」「自分で考えて」取り組む力を大切にしていき、自分の生活を自分で整える心地よさや自信へとつなげていきたいと思えます。

リズム遊び

音楽に合わせて体を動かす中で、体と心の発達を統合的に育むことを目的に保育に取り入れています。リズムにのって楽しく身体を動かしながら、しなやかな体づくりやリズム感を養っていきます。また友達と一緒に取り組むことで気持ちを通わせたり、「やってみたい」という意欲や自信につながったりする姿も見られます。これからも、楽しみながら継続して取り組んでいきます。

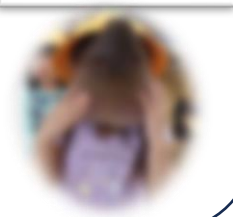
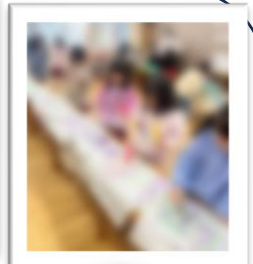
振り返りの時間

毎日、活動の合間や降園前に自分の体験や思いを発表する機会を設けています。その経験の積み重ねが、自分のことを表現する面白さや相手に分かりやすく伝える力になったり、友達の話聞いて理解したりし、言葉を通して教師や友達と心を通わせる楽しさに繋がっていきます。



春の自然とのふれあい

花壇の雑草の下や園庭の隅にいるダンゴムシ探しに夢中になって遊ぶ姿が見られます。月間絵本の4月号にダンゴムシのことが載っています。なんとダンゴムシはお尻からも水が飲めるそうです。子ども達と「えー!」とびっくりしました。園庭の砂場の上には、藤棚が美しく咲いています。園の歌に「藤棚」が出てきますが、子ども達の中では、実際の風景と歌詞とが結びついていないようでした。矢萩さんに藤の花を数本とってもらい、保育室で観察する機会をもちました。花びらの付き方が他の花と違うことに気付いたり、香りに関心をもったりする子どもがいました。「ユリの匂いと違う!」と思い出して話している子どもがいました。その後、長い障子紙に横一列に並び、皆で藤棚を描きました。実際に見て、触れて、感じたことをもとに表現する楽しい活動になりました。



4月の絵本
〇そらまめくんのベッド

園で収穫した後に子ども達と読みました。目の前で中を開いてみると、白くてふわふわ!寝てみたいな〜とつぶやく子どもがいました。

これからどんなことをして遊ぼう!と楽しみの気持ちでワクワクしています!

お子さまの様子や友達関係のことで大丈夫かなと悩まれることがあるかもしれませんが、保護者の方とご家庭の姿、幼稚園での様子を伝え合いながら、成長を見守っていただけるよう、1日1日を大切に過ごしていきたいと思えます。1年間どうぞよろしくお願いたします。

5歳児担任 藤田麻優子